



誠・力・光

令和4年7月8日

練馬区立北町中学校

学校だより 7月号

学習のまとめと学力向上

校長 中嶋 雅彦

プールの状況を確認するために校舎を出て渡り廊下を歩いていると、技術科の教員がいくつかの植木鉢に水をあげているのを見かけました。2年生が技術科の授業で育てているミニトマトです。東京では、6月下旬に、梅雨明けをし、その後は猛暑日が続きました。今年のミニトマトの成長は、例年より数週間早いそうです。子どもたちが、この授業によって、育成する生物の成長、生態の特性等の原理・法則と、育成環境の調節方法等の基礎的な技術の仕組みについて理解するとともに、地球規模の環境変化や天候不順などについてもその成長との関わりに付いて考えを深めてくれればと期待しています。

本校では、関東地方の梅雨明けとともに、1学期の定期考査を終え、7月に学習のまとめを行っているところです。定期考査が返される時は、どの生徒もその期待と不安で、緊張している様子が見られます。7月20日の1学期の終業式には、通知表が各家庭に渡されます。その時の評価・評定は、この定期考査がすべてではありませんが、自分たちの取り組みが点数としてわかるだけに子どもたちへの影響は大きなものといえます。また、学習評価は、学校における教育活動に関し、生徒の学習状況を評価するものであると同時に、「生徒にどういった力が身に付いたか」という学習の成果を的確に捉え、教師が指導の改善を図るものでもあります。本校でも生徒の学習への意欲を大切にするとともに、教師が行う授業改善がさらに生徒の学力向上へとつなげていく取り組みを続けていきます。さらに、学習の成果だけでなく、学習の過程を重視することも大切です。他者との比較ではなく生徒一人一人のもつよい点や可能性などの多様な側面、進歩の様子などを把握し、1学期で生徒がどれだけ成長したかという視点を大切にすることも重要であると考え通知表を作成していきます。

毎年7月末に本校学区の旧川越街道で行われる「きたまち阿波おどり」は今年も感染症予防のため通常開催とはならないそうです。しかし、本校の2学年では、総合的な学習の時間を活用し、実際に参加されている地域の連の方をお招きし、地域についての学習活動や阿波おどりの体験学習を行いました。これからも地域の皆様の力を生徒の生きる力にするために活用させていただければと考えています。夏休みの活動も含め今後も地域の皆様のご協力を学校経営に活かしてまいります。

お知らせ

7月7日から〇〇 〇〇主任教諭（保健体育科）が産休に入りました。そして、講師を勤めていた〇〇〇 〇教諭が産休代替教員として勤務いたします。

少しずつ大きくなるお腹と比例して、みなさんへの「あれも教えたい、これも教えたい」という思いも大きくなってしまいました。最初から、三カ月と分かっていたのですから心の準備はできていたのに、いざ残りの日数が十日を切ると、寂しいものです。「どんな姿で三年生は卒業していくのかな?」「どんな成長をして二年生は最高学年になっていくのかな?」「どんな表情で一年生は先輩になっていくのかな?」見届けられないけれども、青写真は描いています。どうか、中学校生活を満喫してください。三カ月間、ありがとうございました。

生徒の活躍

男子バレーボール部

練馬区中学校バレーボール夏季総合体育大会 第3位



卓球部

練馬区中学校生徒総合体育大会 男子シングルス 第5位



夏期休業期間の電話対応について

夏期休業期間中（7/21～8/31）下記時間帯で「メッセージ対応による電話対応」とさせていただきます。

平日⇒午後4時55分から翌日8時25分

土・日・休日⇒終日

学校休校日（機械警備）8月12日、8月15日～8月18日⇒終日

*ただし、緊急連絡用として携帯電話が貸与されています。 080-7797-8291

SOSの受け止め方

日頃の小さな相談が困りごとの対策になります。その相談に対し、子供の話を聴くより、叱咤激励やアドバイスをするなど大人がたくさん話す場合があります。そうすると、「わかってもらえない」という気持ちになりSOSを出さなくなってしまうです。

学校HPには、「困ったときには・・・」というタブを設けました。相談窓口を紹介しています。特に、夏季休業期間、一人になる時間も多くなり、人とのふれ合う時間が少なくなります。一人で抱え込まず、相談することを大切にしていきましょう。